

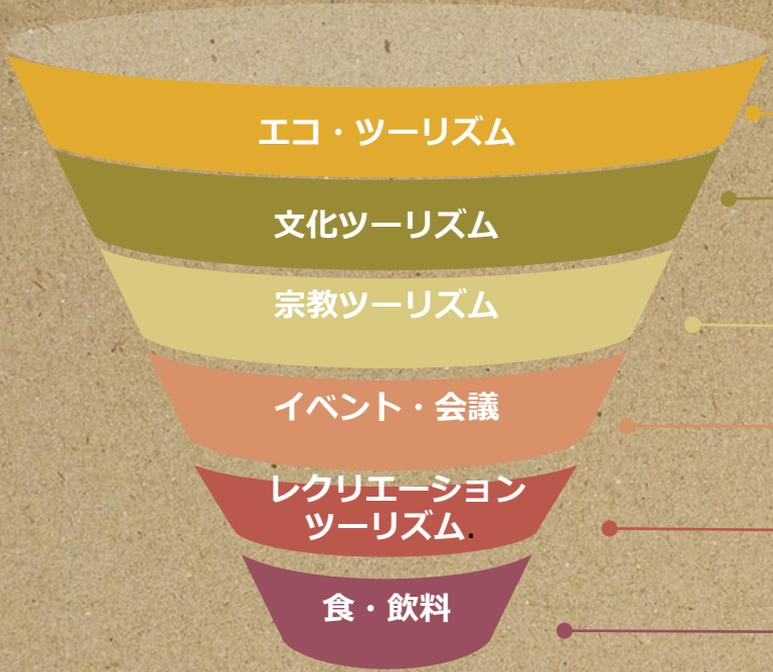
北陸の観光産業への提言

# 北陸の観光産業への提言

# 北陸地域



# 北陸の観光産業



エコ・ツーリズム

文化ツーリズム

宗教ツーリズム

イベント・会議

レクリエーション  
ツーリズム

食・飲料

白川郷  
立山・黒部アルペンルート

金沢、福井県立恐竜博物館  
ひがし茶屋街、白河-富山

あわら温泉、石浦神社、  
瑞龍寺

北陸先端科学技術大学院大学

黒部・宇奈月温泉、  
あわら温泉

能登半島、近江町市場  
加賀屋レストラン



## ② 自然

○3,000m級の山々が連なる地域○海岸と湾、豊かな多様性  
○雪：兼六園の雪吊り(重い雪に耐える木の枝を支える縄)、武家屋敷跡の薦掛け(土堀を保護するために薦を掛ける)、越前海岸の波の花、雪回廊

## ①暮らし&文化

○伝統的手工芸品：若狭塗、越前打刃物、越前和紙、高岡銅器、輪島塗、山中塗、九谷焼、金沢金箔  
○祭&文化：若狭お水送り、あえのこと、おわら風の盆

## ⑥ 食べもの

○豊かな漁場：鯖街道として有名、若狭一御食国(天皇家に食を届けることが許された地域)  
○北陸でしか味わえない食：越前がに、甘えび、寒ブリ、岩ガキ  
○発酵食品：かぶら寿司(かぶとブリ)、黒作り(イカ墨とともにイカを発酵させたもの)、へしこ(発酵させたサバ)

## 北陸と“北陸ブランド”の強み

“日本の伝統が息づき、現代社会と共存する  
気品あふれる美しい日常の環境”

## ③ 歴史的なまち

○伝統工芸品と産業の町：金屋町、金沢の大野、越前五箇地区  
○門前町の開発：寺社の周りに形成された町：越前大野、井波  
○北前船により栄えた町：岩瀬、七尾  
○武家屋敷の立ち並んでいたところ：ひがし茶屋街、若狭の古寺群

## ④ 心

(信仰、宗教、文学など)  
○真宗の中心地のひとつ(宗教上の習慣や儀礼が日常の暮らしの中に根付いている)  
○山岳信仰(立山、白山)  
○重要な禅の中心地：永平寺、總持寺祖院  
○加賀百万石文化：経済的な開発によりこの地域では文学、哲学、芸術の分野で数多くの知識人が生まれた

## ⑤ 温泉

○1300年の歴史を有する温泉地：加賀温泉、粟津温泉、和倉温泉  
○温泉地100選に選ばれた中でも、温泉セラピストが推奨するのは：あわら温泉ほか5か所の温泉地  
○秘湯

# 持続可能な観光マネジメント

北陸地域で持続可能な観光を実現するには：

- 1-低炭素型観光へ移行することで、自然環境、野生生物、天然資源を保護・保全する（**新幹線、ドラえもん ترام**）
- 2-遺産と文化を大切にし、保全につながるような本物の観光体験を提供する  
（**金沢、地元商店での土産物の購入、“水引き”**）
- 3-雇用や収入を得る機会を通じて地域社会に社会経済的利益を創出する（**地元レストラン「不室屋カフェ」の支援**）

天然資源



下呂温泉

観光の要素



交通とインフラ



観光施設とサービス



Kyoto Knot  
Vacation House



## 最後に

地域観光とその改善策は、観光産業の持続可能性を実現するために重要であり、地域社会を巻き込んで観光客の受け入れと理解を構築し、観光客に対してより前向きな姿勢をもつよう支援することが必要である。



ありがとうございました

エマン・モハメッド・アブドウ・  
エルマジエイド

キュレーター

エジプト中王国時代セクション担当ヘッド  
大エジプト博物館（エジプト・カイロ）

Email:- [Iman.nefertiti111@gmail.com](mailto:Iman.nefertiti111@gmail.com)

